

## 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの利用教科・科目について（予告）

令和4年12月

上越教育大学

上越教育大学では、新学習指導要領に対応した令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの利用教科・科目を次のとおりとします。

一般選抜及び学校推薦型選抜に出願する者は、次に掲げる令和7年度大学入学共通テストの6教科8科目又は7教科8科目（理科において「基礎を付した科目」を選択する場合は、6教科9科目又は7教科9科目）の受験を要します。

なお、予告内容については、今後修正となる場合があるため、令和6年度に発行される令和7年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。

### 【令和7年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】

教科	科目及び科目選択方法	
国語	『国語』	
地理歴史	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合,歴史総合,公共』から2科目の内容の問題を選択 『公共,倫理』『公共,政治・経済』	から1 又は2科目 (注1)
公民		
理科	a:『物理基礎,化学基礎,生物基礎,地学基礎』から2科目の内容の問題を選択 b:『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から1科目 c:『物理基礎,化学基礎,生物基礎,地学基礎』から2科目の内容の問題を選択並びに『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から1科目 d:『物理』,『化学』,『生物』,『地学』から2科目	a~dの いずれか
数学	① 『数学Ⅰ, 数学A』, 『数学Ⅰ』から1科目 ----- ② 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 (注5)	理科で a又はcを 選択する 場合は4 科目  b又はdを 選択する 場合は3 科目 (注2)(注3) (注4)
外国語	『英語』 (注6)	
情報	『情報Ⅰ』	

(注1) 公民においては、『公共、倫理』『公共、政治・経済』の2科目を選択することはできません。  
また、『地理総合、歴史総合、公共』で選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

(注2) 「理科」で a 又は b を選択する場合は、「地理歴史、公民」から2科目を選択してください。  
また、c 又は d を選択する場合は、「地理歴史、公民」から1科目を選択してください。

(注3) 「地理歴史、公民」で1科目を選択し、「理科」でcを選択する場合は、理科において同一名称を付した出題科目（物理基礎と『物理』、化学基礎と『化学』、生物基礎と『生物』、地学基礎と『地学』）の組合せを選択することはできません。ただし、「地理歴史、公民」で2科目を選択し、「理科」でcを選択する場合は、この限りではありません。

この場合における本学の成績利用方法は、(注4) 2. のとおりです。

(注4) [地理歴史、公民から2科目]、[理科からc又はdにより3科目又は2科目]を受験した場合は、理科の科目選択方法に応じて、次の3科目（理科の基礎を付した科目（2科目の合計）を用いる場合は4科目）の成績を用います。

1. 理科cの科目選択方法で、物理基礎、化学基礎と「生物」など、異なる名称を付した出題科目を受験した場合。

ア [地理歴史、公民の第1解答科目]

イ [地理歴史、公民の第2解答科目]、[理科の基礎を付した科目]、[理科の基礎を付していない科目]のうち高得点の2科目（理科の基礎を付した科目を用いる場合は3科目）

2. 理科cの科目選択方法で、物理基礎と「物理」など、同一名称を付した出題科目を受験した場合。

ア [地理歴史、公民の第1解答科目]

イ [地理歴史、公民の第2解答科目]

ウ [理科の基礎を付した科目] 又は [理科の基礎を付していない科目] のどちらか高得点の科目

2. 理科dの科目選択方法で受験した場合。

ア [地理歴史、公民の第1解答科目]

イ [理科dで受験した科目の第1解答科目]

ウ [地理歴史、公民の第2解答科目] 又は [理科dで受験した科目の第2解答科目] のどちらか高得点の科目

(注5) 数学の科目において、『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択してください。

(注6) 外国語の英語については、「リーディング」及び「リスニング」を課します。

なお、大学入試センターにおいて英語リスニングを免除された者については、「リーディング」のみを課します。

### 旧教育課程履修者等に対する経過措置

一般選抜及び学校推薦型選抜に出願する者で、大学入学共通テストの利用教科・科目についての旧教育課程履修者等に対する経過措置は、次のとおりです。

地理歴史、公民、数学及び情報の4教科に関しては、令和7年度大学入学共通テストの受験者は、新学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者等のうち希望する者に対しては、次表に掲げる選択も可能とします。

教科	科目の選択方法
地理歴史	『旧世界史A』, 『旧世界史B』, 『旧日本史A』, 『旧日本史B』, 『旧地理A』, 『旧地理B』, 『旧現代社会』, 『旧倫理』, 『旧政治・経済』,
公民	『旧倫理』, 『旧政治・経済』 から1又は2科目 (※1)
数学①	『旧数学I』, 『旧数学I・旧数学A』 から1科目 (※2)
数学②	『旧数学II』, 『旧数学II・旧数学B』, 『旧簿記・会計』, 『旧情報関係基礎』 から1科目 (※3)
情報	『旧情報(仮)』 (※4)

(※1) 次のア、イのいずれかを選択すること。

ア 新教育課程による出題科目の6科目のうちから1科目又は2科目を選択すること。

イ 経過措置科目の10科目のうちから1科目又は2科目を選択すること。

ただし、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。

なお、旧教育課程履修者等は、新教育課程による出題科目と経過措置科目を組み合わせることはできません。

(※2) 新教育課程による出題科目と経過措置科目を合わせた4科目のうちから1科目を選択すること。

(※3) 新教育課程による出題科目と経過措置科目を合わせた5科目のうちから1科目を選択すること。

(※4) 新教育課程による出題科目と経過措置科目を合わせた2科目のうちから1科目を選択すること。

『旧情報(仮)』の出題範囲は、平成21年告示学習指導要領の「社会と情報」及び「情報の科学」の内容とします。

### 令和7年度大学入学共通テストにおける新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）等に令和4年4月に入学し、新教育課程を履修、令和7年3月卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、新教育課程を履修、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修等	上記以外の者 ※ 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格者見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが、入学は令和4年3月以前の者など、上記に該当しない者

\* 「新教育課程」とは、令和4年4月1日から適用された高等学校学習指導要領（平成30年3月30日文科科学省告示第68号）に基づく教育課程をいいます。